

気合! トク盛り

令和2年度 第40回全九州高等学校空手道新人大会

期日 令和2年11月6日(金)～8日(日) 会場 ひなた武道館

九州新人大会は、九州各県持ち回りでおこなっていますが、本年度は宮崎県の担当で開催しました。今年は年明けからの新型コロナ感染拡大により、5月の県総体、7月の九州総体、8月のインターハイが相次いで中止となり、続く九州新人大会の開催が危ぶまれる状況の中、7月から大会の準備を始めました。宮崎開催が8年振りということで過去の資料がほとんどなく、前年度・前々年度開催県からデータをお借りして準備に取り掛かりましたが、形競技が得点制になったりするなど競技規定の変更箇所も多く、まずは大会プログラムを作成することから壁にぶち当たりました。昨年度大会は、初日の競技終了が20時を過ぎていたということもあり、どのように大会運営を円滑にするのか、という点で情報機器に精通している専門委員の先生方の知識は大きな力でした。無線LANを使用するだけでも進行や記録ミスを大幅に減らすことができましたが、その代わり経費がかなりかかりました。時間をお金で買ったような感覚でした。さらに当初は宮崎県の規定に基づいて、施設収容人数の50%未満の関係者は入場許可をしていたのですが、直近になって主催側から選手・役員以外の入場は一切禁止になるなど、様々な対応に忙殺され睡眠時間がほとんどなかったということも、今となっては良い思い出です。最後に、競技中に火災警報が鳴りました。施設内から出火したということで館外への退去を命じる警報でしたが、実際は誤報でした。この間、放送機器が一切使用できず(原因は究明中です)、館内にいる選手・役員への情報が混乱しました。誤報であったからよかったものの、出火が原因で不幸が生じることがあり得ます。運営側として、競技以外にもこのような危機管理意識を持つ必要があるという最大の勉強をさせていただきました。

宮崎県高体連空手道専門部 委員長 村上貴志



◆九州南ブロック◆

・男子個人組手(−55kg)

第3位	久保雅人(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

・男子個人組手(−61kg)

第1位	高橋遥音(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

・男子個人組手(−68kg)

第1位	富永尚暉(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

第2位	林怜央(宮崎第一)	宮崎
-----	-----------	----

・男子個人組手(−76kg)

第3位	三輪和生(日章学園)	宮崎
-----	------------	----

・男子個人組手(+76kg)

第3位	永野聖也(宮崎工業)	宮崎
-----	------------	----

・男子団体組手

第2位	宮崎第一	・宮崎
-----	------	-----

・女子個人組手(−48kg)

第3位	花車美空(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

・女子個人組手(−53kg)

第1位	橋本愛梨(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

・女子個人組手(−59kg)

第3位	柳田彩佑(日章学園)	宮崎
-----	------------	----

・男子団体形

第2位	井崎安奏(宮崎西)	宮崎
-----	-----------	----

第5位	岡園陽向(宮崎第一)	宮崎
-----	------------	----

・男子団体形

第2位	宮崎第一	・宮崎
-----	------	-----

・女子団体組手

第1位	宮崎第一	・宮崎
-----	------	-----

編集長
あいさつ

今年も残り少なくなりました。
みなさんにとってどんな1年だったで
しょうか。来年も自分を大切に楽しく
過ごしましょう。



瓜生空手クラブ 河野末廣

理事会に監事として参加しました。稽古はマイペースでボチボチやってますが、右膝が痛くて曲がらんで猫足ができんとですよ。

明日のためにその3

インフルエンザ対策

も接す。毎
影響は高
影に力を
のくめ防
ナワ勸予
口のおの
コザをザ
はン事ン
年工る工
今ルけれ
！フ受フ
んンにと
～イメイ
さ、早、生
なりをたの
みあ種ま日

【免疫力をアップさせる】

- ・ 朝、太陽の光を浴びて体内時計をリセットする
- ・ 十分な休息と睡眠をとって、ストレスをためない
- ・ バランスの取れた食事で栄養補給する

【ウイルスを遠ざける】

- ・ 小まめな手洗い、うがいを心掛け、マスクの着用で感染拡大を防ぐ
- ・ 身体的距離の確保、人混みや繁華街への外出を控える
- ・ 空気が乾燥してきたら、加湿器に利用する
- ・ 心くくする

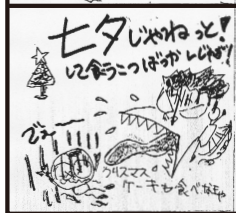


微笑四コマ漫画



第 138 話

リッツカブライク



作者：和Q

和 Q 「わかった。年内には絶対に白鳥様にお参りに行きます」
こうちゃん 「えびのでお待ちしておりますがよろ。アハッ」

を買ったのに家に持って帰らず、ずっと人の車の中にほったらかしにしていたからですが。アハッ」

上村氏 「お前ん場合はそれも、ちいゝとはあるかもしれんけど、原因はおしゃべりやね」

こうちゃん 「いや、やはり、えびのの白鳥神社のたたりですよ。何年か前に破魔矢

フジオ氏 「まだまだか……」

和 Q 「やっぱり、ストレスですかね」

和 Q 「2分の1かな」

上村氏 「すまん。すまん。ところで体は大丈夫か（笑）」

和 Q 「带状疱疹にかかりました。ずっと右上半身が痛かったんですよ」

フジオ氏 「ひええ。带状疱疹は体を一周したら死ぬって言うけど、

『広報委員会は活動してません』って言うたですがね。藤枝事務局長に『時報があるでしょ』って突っ込まれてたじゃないですか。こんだけ時報に出演しちゃう」

まゝそれはご愛嬌ですけど、その後ですよ」
「なんか、ピシャッと答えたがね」

上村氏 「俺んこつか。ちよつと忘れただけやが」
和 Q 「俺かゝ」って、ふてえゝ声で言よつたじゃないですか。

和 Q 「理事会お疲れ様でした。しかし、ビックリした」

こうちゃん 「ですが。広報員会って何度言っても知らんぷりでしたがよ。アハッ」



带状疱疹

「はいー!」
編集局

